

# 県営土地改良事業変更計画書

(ほ場整備事業・野村地区)

愛媛県

# 土 地 改 良 事 業 変 更 計 画 書

	ページ		ページ
第1章 目的	1	2 事業別面積	11
第2章 地域及び地積		第2節 営農計画及び土地利用計画	
第1節 地域	1	1 営農計画の概要	12
第2節 地積	1	2 土地利用区分	12
第3章 現況		3 作付方式	12
第1節 気象及び海象		4 生産計画	12
1 一般気象	2	5 労働改善計画	13
2 特殊気象	2	6 級地別土地利用区分	13
3 海象	2	7 土地配分計画	13
第2節 土地状況		第3節 用水計画	
1 地形、土壌及び侵食の程度	3	1 計画基準年	14
2 土地分類	3	2 計画かんがい方式	14
3 土地利用の状況	4	3 計画用水系統	14
4 土地所有の状況	4	4 計画用水量	14
第3節 水利状況		5 水源計画	15
1 用水状況	5	第4節 排水計画	
2 排水状況	7	1 計画基準雨量	16
3 河川状況	8	2 計画排水方式	16
第4節 道路現況		3 計画排水系統	16
1 道路概況	8	4 計画排水量	16
2 主要道路一覧表	8	5 排水対策	16
第5節 地域農業の概況		6 湛水検討	16
1 産業別就業人口	9	第5節 道路計画	
2 経営耕地広狭別経営体数及び耕地分散状況並びに専兼業別農家数	9	1 道路及び索道	17
3 動力農機具及び主要家畜頭数	9	2 路線配置図	17
4 主要作物作付状況	10	第6節 農用地造成計画	
5 農業の動向	10	1 農用地造成計画	18
第6節 地域環境の概況	10	2 土壌改良	18
第4章 一般計画		第7節 洪水調節計画	
第1節 事業計画の要旨		1 計画基準雨量	19
1 要旨	11	2 計画洪水量及び調節量	19
		3 貯水池	19

	ページ		ページ
4 洪水調節検討	19	3 付属施設	25
5 管理計画	19	4 埋立	25
第8節 干拓計画	19	第7節 農用地整備施設	
第9節 農用地整備計画		1 区画整理	26
1 区画整理	20	2 暗渠排水	26
2 暗渠排水	20	3 客土	26
3 客土	20	4 除礫	26
4 農地保全	20	5 農地保全	26
第10節 老朽ため池改修計画		第8節 老朽ため池改修施設	
1 洪水吐改修計画	21	1 貯水池	27
2 堤体補強計画	21	2 堤体補強施設	27
3 取水施設改修計画	21	第6章 附帯工事計画	28
第5章 主要工事計画		第7章 工事の着手及び完了の予定時期	28
第1節 用水施設		第8章 環境との調和への配慮	28
1 貯水池	22	第9章 換地計画の概要	
2 頭首工	22	第1節 換地計画を作成する上での 基本的な考え方	29
3 揚水機	22	第2節 換地区の設定	
4 用水路	22	1 換地区の名称、所在、面積	29
5 その他かんがい施設	22	2 換地区を設定する理由	29
第2節 排水施設		第3節 換地計画樹立の基本方針	
1 排水水門	23	1 従前の土地の地積の基準	29
2 排水機	23	2 用途別予定地積	29
3 排水路	23	3 農用地集団化の方針	29
4 その他排水施設	23	4 非農用地換地の方法	29
第3節 道路及び索道		第4節 土地の評価及び清算の方法	
1 道路	23	1 評価の方法	30
2 索道	23	2 清算の方法	30
第4節 農用地造成		第5節 換地計画樹立の年度計画	30
1 農用地造成	24	第6節 換地処分の特則	30
2 土壌改良	24	第10章 事業費の総額及び内訳	31
第5節 洪水調節施設		第11章 効用	31
1 貯水池	24	第12章 関連する事業	31
2 頭首工及び導水路	24	第13章 現況・計画図面	31
第6節 干拓施設		1 現況平面図	
1 堤防	25	2 計画平面図及び土地利用計画図	
2 潮止め	25	3 主要構造図	

第1章 目 的

本地区は、水稻を中心にWCS、飼料作物、野菜、その他多種多様な作物を栽培している。中山間地域であるため、狭小の農地が多く5～15aの小規模区画である。近年、過疎化に伴う農業者の高齢化や後継者不足が問題となっており、今後ますます農作業や農地及び土地改良施設等の維持管理労力が低下することが予想される。

このため、小区画な農地を20a以上の農地に整備し、生産力の向上や省力化・低コスト化及び、高収益な野菜生産に取り組むとともに、集落と県・市・JA等の関係機関が連携して国策である担い手への集積・集団化が可能な地区を設定し、農地中間管理機構を通じた担い手への農地集積を推進することで、優良農地の保全と荒廃園の拡大防止を図り、魅力ある地域農業の確立を図る。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
ほ場整備事業	愛媛県西予市野村町野村、阿下

第2節 地 積

令和6年12月現在 (第2表)

事業名	現況地目	田	畑	雑種地	山 林	その他	計	備考	
	地区名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		
ほ場整備事業	野村	7.0	1.8			0.3	9.1		
		計	7.0	1.8			0.3	9.1	

第3章 現況  
第1節 気象及び海象  
1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	宇和測候所	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	1991～2020	5月～10月	11月～4月		
平均気温(℃)		22.1	8.2	15.2	
降水量	平均(mm)	1,245.8	654.6	1,927.5	
	基準年(mm)				
降水日数	平均(日)	61.3	62.1	124.4	
	基準年(日)				
根雪期間		月 日～	月 日	日間	
無霜期間		月 日～	月 日	日間	
最多風向		北西	最大風速	—	

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 宇和測候所	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
観測期間 1976年～2024年																
最大日雨量(mm)	288	H8 7 19	1/56	251	S57 7 24	1/23	248	H17 9 6	1/22	229	H30 7 7	1/14	212	H7 7 3	1/9	
最大時間雨量(mm)	68	S62 7 18	1/52	63	H2 8 22	1/25	60	S63 6 24	1/16	60	S51 4 14	1/16	58	H19 7 20	1/13	
最大4時間雨量(mm)																
最大連続雨量(mm)	540	H30 7 5 ～ 8		520	S54 6 26 ～ 30		384	S62 7 15 ～ 7 20		374	H5 6 28 ～ 7 2		351	H23 9 16 ～ 9 20		
最大連続干天日数(日)	47	H10 7 30 ～ 9 14		45	H6.8. 14～ 9.27  H28.7 .14～ 8.27		40	S58 7 18 ～ 8 26		37	H23 12 10 ～ H24 1 15		36	H30 10 7 ～ H30 11 11		

3 海象 (該当なし)

(第3表-3)

観測所名	年～年	既往最高潮位(m)	さく望平均満潮位(m)	上下弦平均満潮位	平均潮位(m)	上下弦平均干潮位	さく望平均干潮位(m)	既往最低潮位(m)	備考
		( )							

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他					受益地標高(m)		備考	
		傾斜区分	1/1000以下	1/1000~1/500	1/500~1/300	1/300~1/100	1/100以上	計	3°以下	3°~8°	8°~15°	15°以上	計	最高		最低
ほ場整備事業	面積(ha)				0.2	5.4	5.6	1.0	0.9				1.9	133	116	
	比率(%)				3.6	96.4	100.0	52.6	47.4				100			

(第4表-1-2)

土壌統(区)名	項目	土 壌 統 (区) 区 分 一 覧 表									面 積 (ha)			備考
		土 壌 断 面									事 業 名			
		色	腐植層	礫層	酸化沈殿物	土 性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積様式	母材	ほ場整備事業	計	
						表土	下層土							
一層	二層					三層								
清武統	灰色	無	無	有	壤質	壤質	—	無	水積	非固結水成岩	5.6		5.6	
権現統	黒色	有	有	無	粘質	粘質	—	無	洪積	非固結火成岩	1.9		1.9	
計											7.5		7.5	

(該当なし)

(第4表-1-3)

事業名	区分	土 壌 の 流 亡 率				年 平 均 流 亡 速 度				ガリ侵食の程度		備考
		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

2 土地分類 (該当なし)

(第4表-2-1)

市町村名	級地別	農 用 地 造 成										計 (ha)	備考
		二 級 地				三 級 地			四 級 地				
	一級地	※ (ha)	3°~8° (ha)	8°~12° (ha)	12°~15° (ha)	※ (ha)	15°~20° (ha)	20°~25° (ha)	25°~30° (ha)	※ (ha)	30°以上 (ha)		
計													※は傾斜以外の要因によるもの

(該当なし)

(第4表-2-2)

市町村名	級地別	干 拓					備考
		一 級 地 (ha)	二 級 地 (ha)	三 級 地 (ha)	四 級 地 (ha)	計 (ha)	
計							

3 土地利用の状況

(第4表-3)

事業名	地区別	耕		地			山 林		採草放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その樹園地以外の地 (ha)	用材林 (ha)					
ほ場整備事業	野村	7.0	1.8								0.3	9.1	
	計		7.0	1.8								0.3	9.1

4 土地所有の状況

(令和7年1月現在)

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人所有			法人所有			計	備 考
		面積 (ha)	受益者数 (戸)	筆数 (筆)	面積 (ha)	受益者数 (戸)	筆数 (筆)		
ほ場整備事業	面積 (ha)	0.4	1.1	5.8	1.2		0.3	8.8	
	受益者数 (戸)	4	1	2	1			8	
	筆数 (筆)	8	20	94	16		1	139	
	権利関係	所有権	賃借権	使用貸借権	所有権	賃借権	使用貸借権		
	備 考 (関係戸数)	4	10	28	2		1	45	

面積は、権利毎に四捨五入をしているため、合計面積と一致しない。

第3節 水利状況

1 用水状況

(1) 用水系統

別添「現況用水系統図」のとおり

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延取水量 m <sup>3</sup> /s	備考
		50ha以上		50~10ha		10ha以下		箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /s	箇所	m <sup>3</sup> /s		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha							箇所	ha
ほ場整備事業	貯水池														
	井堰														
	自然取入口					4	7.1	4	7.1			4	0.9997		
	揚水機														
	その他														
合計						4	7.1	4	7.10			4	0.9997		

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
ほ場整備事業	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水路							
	その他							
合計								

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況 (該当なし)

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現 況 必要水量 (千m <sup>3</sup> )	不 足 水 量				平 均 減産量		備 考
				かんがい期最大不足水量		かんがい期総最大不足水量		作物名	減産量(t)	
				平 均 (m <sup>3</sup> /S)	基 準 年 (m <sup>3</sup> /S)	平 均 (千m <sup>3</sup> )	基 準 年 (千m <sup>3</sup> )			
合 計										

(イ) その他の被害状況 (該当なし)

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温(℃)		水 質	被害量 (t)	備 考
			最高	最低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 (該当なし)

(第5表-3-3)

事業名	工区 名	想 定 被 害 面 積 (ha)				想 定 被 害 額 (千円)						備 考	
		水 田	畑	その他	計	作 物	農 地	農 業 用 施 設	公 施 共 設	家 屋 そ の 他	計		
合計													

2 排水状況

(1) 排水系統

別添「現況排水系統図」のとおり

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行	現況排水能力 (m <sup>3</sup> /s)	備考
			20ha以上		10~20ha		10ha以下						
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha			
ほ場整備事業	自然	排水路					5	29.00	5	29.00			箇所を系統に読み替える
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機 排水路及び排水機											
合計													

(イ) 改修を要する施設の一覧表 (該当なし)

(第5表-5)

事業名	項目 施設名		箇所数	構造	規模	新設又は更新 年月日	改修を必要とする 理由	備考
	自然	排水路						
		水門						
	機械	排水機						
		水門及び排水機 排水路及び排水機						
合計								

(2) 排水に関する被害状況

(該当なし)

(第5表-6)

事業名	項目		排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
	系統名	積			湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m <sup>3</sup> )	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)	
									乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均														
			基準年														

3 河川状況（該当なし）

(1) 河川状況

(第5表-7)

項目 河川名	流路状況	こう配	断面	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	既往最大洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農用地 (千円)	農用施設 (千円)	作物 (千円)	公共施設 (千円)	備考
過去の最大被害額					
平均被害額					

第4節 道路概況

1 道路概況

ほ場内道路は幅員2.0m程度と狭小で、軽トラックでの作業を余儀なくされ、非効率な状況である。

2 主要道路一覧表

(第6表)

No.	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員(m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
	農道 市道	受益者 市	1,803 2,790	0.9~3.0 2.8~5.6		未舗装 アスファルト	要 否	



4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名		西予市						平均	備考
総耕地面積(ha)		4,530						—	
作物名	区分	作付面積	単位面積	作付面積	単位面積	作付面積	単位面積	作付率 (%)	
		(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)		
田	表作	水稲	1,250	481				28	耕地面積統計R2年 (農林水産省) 作物統計調査R2年産 (農林水産省) 果樹統計資料 R2年産 (愛媛県)
	裏作	小麦	183	310					
	表作	大豆	157	145					
	裏作								
	小計		1,590						
畑	夏秋きゅうり		22	811				0	
	夏秋ピーマン		6	96					
	小計		28					1	
樹園地	温州みかん		249	1,557				5	
	ボンカン		48	1,238				1	
	その他		439					10	
	小計		735					16	
計			2,353					52	
市町村別 延作付率 (%)			52						

5 農家の動向

(第7表-5)

項目	農 家		土 地		主要作物		大 家 畜		動力農機具		地域 指定等	備考				
	H27	R2	H27	R2	H27	R2	H27	R2	H27	R2						
変化の状況 (H22年を 100とする 指数)	農業経営体数	82.7	64.2	耕地	88.6	77.4	水稲	x	84.5	乳用牛	67.4	46.9	農用トラクター		過疎 特農	農林業センサス
	専業農家数			田	96.2	85.0	麦類	149.5	x	肉用牛	74.3	63.7	田植機			
	第1種 兼業農家数			畑	75.2	63.1	豆類	106.2	133.6	豚	94.4	115.6	コンバイン			
	第2種 兼業農家数			樹園地	84.7	73.9	野菜類	106.0	90.6	採卵鶏	77.8	103.8				
	農 業 従事者数	76.4	57.1	草地	-	-	果樹類	x	73.7	ブロイラー	x	43.0				
変化の理由	後継者不足、高齢化に伴う離農等により減少		後継者不足、高齢化に伴う離農等により減少		後継者不足、高齢化に伴う離農等による耕地面積の減少に伴い、減少		後継者不足、高齢化に伴う規模の縮小		—							

第6節 地域環境の概況

自然環境

西予市は、県の南部中央に位置し、西は宇和海に面し、東は標高1,000mを超える四国カルスト高原に連なり、東西に長い地形を呈している。当地区は、西予市東部の野村町に位置し、町内中心部を1級河川肱川が流下し、周囲を山に挟まれた標高約120mの水田地帯である。  
当地区の気象は、高原特有の気候で日較差や年較差が大きく、平均気温は15℃で、平均雨量は1,900mmである。

社会環境

西予市は、南予地方最大の穀倉地帯となっている。人口は昭和25年の87,940人をピークに年々減少を続けており現在では33,904人(令和6年9月末現在)となっており、市の産業構造は、第一次産業18.6%、第二次産業16.6%、第三次産業64.8%(令和2年国勢調査)である。

生産環境

当地区は、水稲を中心にWCS、飼料作物、野菜、その他多種多様な作物を栽培している。また、中山間地域であるため、狭小な農地が多く5~15aの小規模区画で、1戸当たりの平均経営規模は17aとなっている。近年、過疎化に伴う農業者の高齢化や後継者不足が問題となっており、今後ますます農作業や農地及び土地改良施設等の維持管理労力低下が懸念される中、中山間地域直接支払などにより農地や農業用水路等、地域資源の保全に努めている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

本地区は、水稻を中心にWCS、飼料作物、野菜、その他多種多様な作物を栽培している。中山間地域であるため、狭小の農地が多く5～15aの小規模区画である。近年、過疎化に伴う農業者の高齢化や後継者不足が問題となっており、今後ますます農作業や農地及び土地改良施設等の維持管理労力が低下することが予想される。

このため、小区画な農地を20a以上の農地に整備し、生産力の向上や省力化・低コスト化及び、高収益な野菜生産に取り組むとともに、集落と県・市・JA等の関係機関が連携して国策である担い手への集積・集団化が可能な地区を設定し、農地中間管理機構を通じた担い手への農地集積を推進することで、優良農地の保全と荒廃園の拡大防止を図り、魅力ある地域農業の確立を図る。

2 事業別面積

(第8表)

事業名 土地 利用区分 事業目的	ほ場整備事業												計 (ha)	備考				
	田 (ha)	輪耕 換地 (ha)	普通 畑 (ha)	牧草 地 (ha)	果樹 園 (ha)	小 計 (ha)	田 (ha)	輪耕 換地 (ha)	普通 畑 (ha)	牧草 地 (ha)	果樹 園 (ha)	小 計 (ha)						
区画整理		5.6	1.9			7.5											7.5	
計		5.6	1.9			7.5											7.5	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

西予市は、豊かな自然環境を活かした水稲や野菜の栽培が盛んに行われている。しかし本地区では、区画形状が大規模な機械化農業に適したものでないことから営農労働条件の改善が進まず、なお高齢化する農業事業者への対応が遅れ持続的な農業展開が危ぶまれる状況にある。

これらに対し、市、県、JAひがしうわ等を中心として、農業生産基盤の再整備と生産量の増加や多様な地域農業担い手の創出を行い、担い手への農地の集積、集約化と耕作放棄地の発生防止、解消を進め、多様化するニーズに対応した優良品種や高品質な農産物生産を可能とすることで収益の高い農業を目指す。

2 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	区分	土地利用区分											計	備考	
		田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	桑園 (ha)	小計 (ha)	雑種地 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)				
ほ場整備事業	現況	7.0		1.8				8.8					0.3	9.1	
	計画		5.6	1.9				7.5					1.6	9.1	
計	現況	7.0		1.8				8.8					0.3	9.1	
	計画		5.6	1.9				7.5					1.6	9.1	

3 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	作付方式	作物	月												備考		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
ほ場整備事業	現況	水田作	水稲	△	△					□								
			WCS用稲									□						
			青ネギ															
		畑作	ケール	○	○							□	□	□	□	□	○	△
			青ネギ															
			さといも															
	計画	水田作	水稲	△	△					□		□						
			WCS用稲										□					
			青ネギ	○	○													
		畑作	ケール	○	○													
			青ネギ															
			さといも															

凡例：○は播種、△は定植、□は収穫、……は育苗期、---は本播期である。

4 生産計画

(第9表-3)

事業名	地名	項目	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)			単位面積当たり収獲量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量増減の内訳 (t)		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり収獲量増加		
				ほ場整備事業	田	表作	水稲	4.4	1.2	-3.2	51.1	19.4	492	502	10	21.6	6.0	
			WCS用稲	0.6	1.1	0.5	7.0	17.7	2,344	2,344	0.0	14.1	25.8	11.7	12	0.0		
			青ネギ		1.3	1.3		21	1,608	1,608	0.0		20.9	20.9	21	0.0		
			さといも		0.7	0.7		11.3	2,311	2,311	0.0		16.2	16.2	16.2	0.0		
			青刈りトウモロコシ	1.8		-1.8	20.9		5,087	5,087	0.0	92		-92.0	-91.60	0.0		
			きゅうり		0.2	0.2		3.2	3,749	3,749	0.0		7.5	7.5	7.5	0.0		
			ブルーベリー		0.1	0.1		1.6	712	712	0.0		1	1.0	0.7	0.0		
			計	8.6	6.2	-2.4	100.0	100.0				200.3	144.1	-56.2	-56.60	0.4		
	畑	表作	青ネギ	0.6	0.5	-0.1	7.0	8.1	1,608	1,608	0.0	9.6	8.0	-1.6	-1.6	0.0		
			さといも		0.2	0		3.2	2,311	2,311	0.0		4.6	5	5	0.0		
			ケール	0.1	0.5	0.4	1.2	8.1	7,029	7,029	0.0	7.0	35.1	28.1	28.1	0.0		
			青刈りトウモロコシ	1.1	0.3	-0.8	12.8	4.8	5,087	5,087	0.0	56.0	15.3	-40.7	-40.70	0.0		
			きゅうり		0.1	0.1		1.6	3,749	3,749	0.0		3.7	3.7	3.7	0.0		
			計	8.6	6.2	-2.4	100.0	100.0				200.3	144.1	-56.2	-56.6	0.4		
	田	裏作																
	畑	裏作																
			計															
			計	8.6	6.2	-2.4	100.0	100.0				200.3	144.1	-56.2	-56.6	0.4		

5 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当労働投下量 (hr/10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
ほ場整備事業	田 輪換耕地 普通畑	水稲	1.2	人 力	23.6	15.1	-8.5	
				機 械 力	20.2	17.3	-2.9	
		WCS用稲	1.1	人 力	10.8	7.1	-3.7	
				機 械 力	4.6	2.9	-1.7	
		青ネギ	1.8	人 力	143.3	110.4	-32.9	
				機 械 力	41.1	43.0	1.9	
		さといも	0.9	人 力	199.0	115.9	-83.1	
				機 械 力	33.4	27.3	-6.1	
		青刈りトウモロコシ	0.3	人 力	16.1	6.6	-9.5	
				機 械 力	12.1	4.6	-7.5	
		きゅうり	0.3	人 力	690.0	641.9	-48.1	
				機 械 力	68.0	25.9	-42.1	
		ブルーベリー	0.1	人 力	299.5	293.1	-6.4	
				機 械 力	28.7	22.3	-6.4	
		ケール	0.5	人 力	180.5	70.0	-110.5	
				機 械 力	46.9	30.2	-16.7	
		計	6.2	人 力	1,562.8	1,260.1	-302.7	
				機 械 力	255.0	173.5	-81.5	
合 計		6.2		1,817.8	1,433.6	-384.2		

6 級地別土地利用区分 (該当なし)

(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成 (ha)					干 拓 (ha)					合 計
		一級地	二級地	三級地	四級地	五級地	一級地	二級地	三級地	四級地	五級地	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草地)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
そ の 他												
計												

7 土地配分計画 (該当なし)

(第9表-6)

項目	配分戸数 (戸)	地 目 別 配 分 計 画 (ha)							備考
		田	輪換耕地	畑			計		
				普通畑	牧草畑	樹園地			
増反 入植		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	
		( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	

第3節 用水計画

1 計画基準年 (該当なし)

2 計画かんがい方式  
開水路

3 計画用水系統  
別添「計画用水系統図」のとおり

4 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)			水田かんがい		畑地かんがい			田 畑 輪 換					消費 水量 (m <sup>3</sup> /s)	損 失 率 (%)	粗 用 水 量		備 考
		事業名			普通期 計画平均 単位用水 量 (mm)	代かき期 計画代か き単位用 水量 (mm)	面積 (ha)	一日当計 画平均か ん水深 (mm/日)	平均 間断日 数 (日)	面積 (ha)	水田かんがい		畑地かんがい				平均 最大 (m <sup>3</sup> /s)		
		ほ場整 備事業		計							普通期 計画平均 単位用水 量 (mm)	代かき期 計画代か き単位用 水量 (mm)	面積 (ha)	一日当計 画平均か ん水深 (mm/日)				平均 間断日 数 (日)	
野村	農業用水	7.5		7.5						22.7	120	5.6				15		0.0262	

(2) 営農飲雑用水 (該当なし)

(第10表-1-2)

区 分	利用目的	対 象 面 積 (ha)			日 当 給 水 量		補給回数 (回)	関係戸数 (戸)	備 考
		事業名			単位給水量 (ℓ/日)	最大給水量 (ℓ/日)			
				計					

5 水源計画（該当なし）

(1) 水利用計画

(第10表-2)

区分	項目				現況利用可能水量			不足量		水源依存量		水源工種	備考
	消費水量	有効雨量	純用水量	租用水量	水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足量	全不足 量	水源名	水量		
	a (千m3)	b (千m3)	c=a-b (千m3)	d=c/(1-α) (千m3)		e (千m3)	f (千m3)	g=c-f (千m3)	h=d-e (千m3)		(千m3)		
													損失率: α

(2) 用水対策

(ア) 貯水池（該当なし）

(第10表-3)

貯水地名	項目		かんがい面積 (ha)			純貯水量 (千m3)	利用貯水量 (千m3)	利用回数 (回)	最大取水量 (m3/s)	備考
	流域面積 (km <sup>2</sup> )		事業名							
	直接	間接			計					

(イ) 井堰及び自然取入口（該当なし）

(第10表-4)

取水施設名	項目	河川名	流域面積 (km <sup>2</sup> )	かんがい面積 (ha)			取水量(m3/s)		渇水量 (m3/s)	備考
				事業名			最大	平均		
						計				

(ウ) 揚水機（該当なし）

(第10表-5)

名称	項目	水源名	かんがい面積 (ha)			所要水量(m3/s)		揚水機				備考
			事業名			最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m3/s)	台数 (台)	全揚水量 (m3/s)	
			ほ場整備		計							
揚水機					0						0	

(エ) 用水路（該当なし）

(第10表-6)

名称	項目	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m3/s)	延長 (km)	構造	備考
		事業名						
		ほ場整備		計				

(オ) その他の水源施設（該当なし）

(3) 水温水質（該当なし）

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

54.0mm/hr (1/10確立、宇和)

2 計画排水方式

自然排水 合理式

3 計画排水系統

別添「計画排水系統図」のとおり

4 計画排水量

(第11表-1)

区分	受益面積 (ha)		流域面積 (km <sup>2</sup> )		基準雨量 (mm)	降雨による直接単位流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		基底流出量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		全排水量 (m <sup>3</sup> /s)			単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/km <sup>2</sup> )		備考
	事業名		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	ほ場整備事業										計	自然排水			
地区内	7.5		7.5	0.075											
地区外				0.215											
計				0.290											

5 排水対策

(1) 排水水門 (該当なし)

(第11表-2)

名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画		排水本川			備考
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内たん水深 (m)	名称	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	計画洪水位 (m)	
				計						
計										

(2) 排水機 (該当なし)

(第11表-3)

名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量		揚水機				備考
		事業名			排水量 (m <sup>3</sup> /s)	地区内たん水深 (m)	実揚程 (m)	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	
				計							
計											

(3) 排水路 (該当なし)

(第11表-4)

名称	流域面積 (km <sup>2</sup> )	受益面積 (ha)			計画排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)	構造	排水本川			備考
		事業名						揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	台数 (台)	全揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	
		ほ場整備事業		計							

(4) その他 (該当なし)

6 湛水検討

(該当なし)

第5節 道路計画

1 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

路線名	項目	幅×延長 (m) (有効)	構造	既設道路との関係	備考
第1～第2号 支線B道路		4.0 (3.0) m×418m	土羽、砂利舗装	既設市道-耕地	
第1～第7号 耕作道路		3.0 (2.5) m×1,084m	土羽、砂利舗装	支線農道-耕地	

(2) 索道 (該当なし)

(第12表-2)

路線名	項目	能力 (t/hr)	延長 (m)	接続道路名	備考

2 路線配置図

別添「計画一般図」のとおり

第6節 農用地造成計画 (該当なし)

1 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

路線名	項目	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

(2) 末端道水路配置図

2 土壌改良

(第13表-2)

区分	項目	面積 (ha)	土壌 統(区)名	pH		置換酸度 (Y1)	りん酸吸収 係 (mg/100g)	ha 当り所要量			備考
				H2O	KCl			石灰 (t)	りん酸質 資材 (t)	有機質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画 (該当なし)

1 計画基準雨量

2 計画洪水量及び調節量

(第14表-1)

地点	流域面積 (km <sup>2</sup> )	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	安全洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	必要調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク調節量 (m <sup>3</sup> /s)	ピーク時調節後流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節後最大流量 (m <sup>3</sup> /s)	調節前後の最大流量の差 (m <sup>3</sup> /s)	最大調節量 (m <sup>3</sup> /s)

3 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積		計画洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	貯水量			計画調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	可能調節流量 (m <sup>3</sup> /s)	備考
	直接 (km <sup>2</sup> )	間接 (km <sup>2</sup> )		有効 (千m <sup>3</sup> )	洪水調節容量 (千m <sup>3</sup> )	他目的 (千m <sup>3</sup> )			

4 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5 管理計画

(1) 管理機構

(2) ダム管理操作上の各種基準

(3) 洪水調節要領

第8節 干拓計画 (該当なし)

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水位) (T. P. m)	風向及び対岸距離 (m)	風速 (m/s)	気圧 (hP)	備考

第9節 農用地整備計画

1 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
70×30	0.2	7.5	100	2.8	
計		7.5	100		

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m <sup>3</sup> )	備考
7.5	地力保持のため	15	11,250	

(3) 末端道水路配置図

別添「計画一般図」のとおり

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

区分	項目	面積 (ha)		土壌統(区)分	基準雨量 (mm/day)	単位排水量 (l/s/ha)	計画後の 地下水位(m)	集水渠出口以下の 排水方法	備考
		事業名							
		ほ場整備事業	計						
野村		5.6		清武統	50	5.785	-0.5	排水路	樹脂網状管
計		5.6							

(2) 心土破碎 (該当なし)

(第16表-3-2)

区分	項目	面積 (ha)		土壌統(区)名	土壌硬度	備考
		事業名				
			計			
計						

3 客土 (該当なし)

(第16表-4)

区分	項目	面積 (ha)		土壌統 (区)分	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり 客土量 (m <sup>3</sup> )	土壌の性質		備考
		事業名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地(客土 材料) (%)	
			計									
計												

4 農地保全 (該当なし)

(1) 防災林

(第16表-5-1)

路線名	項目	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

名称	項目	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
					単位排水量 (m <sup>3</sup> /s/ha)	全排水量 (m <sup>3</sup> /s)	

(3) 侵食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

施設名	項目	位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第10節 老朽ため池改修計画 (該当なし)

1 洪水吐改修計画

(1) 計画基準雨量

mm/hr

(2) 計画洪水量

工区名	計画洪水量	備考

2 堤体補強計画

工区名	工法	法面保護	堤高

3 取水施設改修計画

工区名	斜樋	底樋	その他

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 貯水池 (該当なし)

(第17表-1)

名 称		位置		備 考						
堤 体	形 式	流域面積 (km <sup>2</sup> )		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )	基礎地盤 質	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )		備 考
		直 接	間 接					総貯水量	有効貯水量	
洪 水 吐	形 式	洪水量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考	取水施設	形 式	取水量 (m <sup>3</sup> /s)	放流施設	形 式	放流量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考

2 頭首工 (該当なし)

(第17表-2)

名 称		位置			備 考			
形 式	堤 高 (m)	堤 長 (m)			取 水 位 (m)	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	付帯施設	備 考
		固 定 部	可 動 部	計				

3 揚水機 (該当なし)

(第17表-3)

項目 区分	位 置	揚水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚 程 (m)		揚 水 機			原 動 機			備 考
			全揚程	実揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	動 力 (kw)	台 数 (台)	

4 用水路

(第17表-4)

項目 区分	かんがい面積 (ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延 長 (km)			構 造	こう配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
	ほ場整備事業		計								
開水路	5.6		5.6		1.6		1.6	コンクリート2次製品			
計	5.6		5.6				1.600				

5 その他かんがい施設 (該当なし)

項目 区分	かんがい面積 (ha)			通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延 長 (km)			構 造	こう配	主要構造物	備 考
	事 業 名				開きよ	トンネル その他	計				
			計								
計											

第2節 排水施設

1 排水水門 (該当なし)

(第18表-1)

施設名	項目	位置	型式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	備考

2 排水機 (該当なし)

(第18表-2)

名称	項目	位置	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
				全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ( )	台数 (台)	

3 排水路

(第18表-3)

水路名	項目	受益面積 (ha)		排水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考
		事業名			開きよ	トンネル その他	計				
		ほ場整備	計								
排水路		7.50	7.50	0.014 ~ 1.010	1.43		1.43	コンクリート2次製品	1/1.5 ~ 1/400		
計		7.50	7.50		1.43		1.43				

4 その他排水施設 (該当なし)

第3節 道路及び索道

1 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

区分	項目	路線名	幅(有効)(m) ×延長(km)	構造	付帯構造物			最急こう配 (%)	同左の延長 (m)	最小曲線半径 (m)	備考
					名称	構造	数量 (箇所)				
区画整理工事	(新設) 支線道路	4.0(3.0)×0.4	敷砂利	-	-	-					
	(新設) 耕作道路	3.0(2.5)×1.1	敷砂利	-	-	-					
計											

(2) 道路主要構造物 (該当なし)

(第19表-2)

施設名	項目	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2 索道 (該当なし)

(第19表-3)

区分	項目	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
					型式	動力 ( )	

第4節 農用地造成（該当なし）

1 農用地造成

(1) 抜根

(第20表-1)

区分	項目	樹種	樹径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
	計						

(2) 除 礫

(第20表-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m <sup>3</sup> /ha)	面積 (ha)	工法	備考
	計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分	項目		面積 (ha)	工法	備考
	地目	造成工法			
	計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

区分	項目	面積 (ha)	工法	備考
	計			

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
	計				

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
	計				

2 土壌改良

(第20表-7)

区分	項目	面積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
	計					

第5節 洪水調節施設（該当なし）

1 貯水池

2 頭首工及び導水路

(1) 頭首工

(第21表-2)

名称	位置		長 (m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	備考
			固定部	可動部	計			
型式	集水面積 (km <sup>2</sup> )	堤高 (m)						

(2) 導水路

(第21表-3)

水路名	通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (m)			構造	こう配	備考
		トンネル	その他	計			

第6節 干拓施設 (該当なし)

1 堤防

(第22表-1)

項目 水路名	形式	延長 (m)	構造					原地盤標高(m)		備考
			堤長標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	最低	

2 潮止め

(第22表-2)

項目 水路名	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3 付属施設

4 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m <sup>3</sup> )	施工方法	備考
計					

第7節 農用地整備施設

1 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量 (m3)	面 積 (ha)	土 量 (m3)	
野村	7.5	20a		7.5	11,250	

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
	開水路	1.6 km	250~350	コンクリート2次製品	

(3) 末端排水路等

(第23表-3)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考
	開水路	1.4 km	250~700	コンクリート2次製品	

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

項目	面 積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠					集水渠出口以下の排水施設		備 考		
	事 業 名			こう配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	こう配	管種	管径 (mm)	深 さ (m)	間 隔 (m)	延長 (m/ha)	名 称		構 造	数 量 (m/ha)
	ほ場整備		計														
野村	5.6		5.6	1/400	VU管	75~100		1/500	樹脂網状管	50~75	0.7	7.5	7,440	排水路			
計	5.6		5.6														

(2) 心土破碎 (該当なし)

(第23表-4-2)

区 分	項 目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除層量 (m3/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
	計					

3 客 土 (該当なし)

(第23表-5)

項目	面 積 (ha)			客 入 土 量 (m3)	土 取 場 土 量 (m3)	運 搬 距 離 (km)	運 搬 方 法	備 考
	事 業 名							
			計					
計								

4 除 礫 (該当なし)

(第23表-6)

区 分	項 目	対象土層の厚さ (cm)	h a 当 り 標 準 除 礫 量 (m3/ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
	計					

5 農地保全 (該当なし)

(1) 防災林

(第23表-7)

区 分	項 目	幅 (m)	延 長 (m)	面 積 (ha)	樹 種	植 栽 本 数 (本)	備 考
	計						

(2) 排水路

(第23表-8)

区 分	項 目	延 長 (m)	流 量 (m3/s)	構 造	備 考
	計				

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

名 称	項 目	構 造	数 量	備 考
	計			

第8節 老朽ため池改修施設 (該当なし)

1 貯水池

(第24表)

名 称					位 置			
堤 体	形 式	流 域 (km <sup>2</sup> )	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m <sup>3</sup> )	堤 頂 幅 (m)	貯 水 量 (千m <sup>3</sup> )	備 考
洪 水 吐	形 式	洪 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m <sup>3</sup> /s)	備 考

2 堤体補強施設

(1) のり面保護施設

(2) 漏水防止工

## 第6章 附帯工事計画

該当なし

## 第7章 工事の着手及び完了の予定時期

令和2年度～令和9年度

## 第8章 環境との調和への配慮

本地区は、「西予市田園環境整備マスタープラン」において、環境創造区域及び環境配慮区域となっている。希少動植物については、事前調査の結果、トノサマガエル（愛媛県RDB：VU）が確認されたため、工事実施により個体数の減少が懸念される。そのため、産卵期～幼生期にあたる4月から6月に落水すると死滅する可能性があるため、非かんがい期に工事を行うよう配慮する。また、土工事に伴う下流域への土砂流出、水質汚濁が懸念されるため、仮設等によりこの対策を講じることとしている。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

本地区は、中山間地域（旧野村町）に位置している。土地所有者の農地が分散しており、農道・水路についても狭小である。また、農家の高齢化が進んでいるため、新たに担い手を中心とした土地利用ができるような農地集積を実施する。また、土地所有者については、従前と土地があった場所を中心に換地する換地計画を作成する。

第2節 換地区の設定

1 換地区の名称、所在、面積

(第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
野村	西予市野村町野村、阿下	9.1

2 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地計画樹立の基本方針

1 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
野村	換地交付の基準とする従前の土地の面積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。但し、上記の日から1カ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申出があった場合は、その申出があった地積とする。

2 用途別予定地積

(単位：ha) (第25表-3)

換地区名	用途 (取得予定者) 前後	非農用地区域外に換地する土地							非農用地区域に換地する土地							機能交換に係る土地			合計				
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地(令第1条の4( )書き)			創設農用地	合計	特定用途農用地			創設非農用地				合計		国	県	市町村他	
						土地改良施設	その他	小計			改良区	その他	計	宅	その他	計	農業経営合理化施設用地						生活・経営上必要な施設用地
野村	従前の土地	7	1.8		0				8.8												0.3	0.3	9.1
	換地	5.6	1.9						7.5												1.6	1.6	9.1
合計	従前の土地	7	1.8		0				8.8												0.3	0.3	9.1
	換地	5.6	1.9		0				7.5												1.6	1.6	9.1

3 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地区名	項目	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
			位置の選択方法	1戸当り目標団地数	区画畦畔の取り扱い
野村		地目別集団化	水田の中に混在する畑は、工事後に残す畑の希望面積を取りまとめ、まとめて換地する。換地選定を通じて、担い手への農用地の利用集積を徹底する。	1~2団地	固定畦畔

4 非農用地換地の方法

(第25表-5)

換地区名	項目	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
野村		—	—	—	—	—	

#### 第4節 土地の評価及び清算の方法

##### 1 評価の方法

標準地比準評価方式

##### 2 清算の方法

比例地積清算方式

#### 第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

換地区名	項目	一時利用地の 指定予定年度	換地計画の 決定予定年度	換地処分予定年度	備考
野村		令和5年度～令和8年度	令和8年度	令和9年度	

#### 第6節 換地処分の時期に関する特則

地区の全部について区画整理工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項で準用する同法第54条第2項本文の規定ただし書きに基づき、換地処分を行うことができる。

第10章 事業費の総額及び内訳

1 当該事業にかかる費用

(第26-1表)

工 種	事 業 量	事 業 費 (千円)	備 考
純工事費 区画整理工	7.5 ha	289,000	
測量試験費	一式	21,000	
用地買収補償費	一式	33,500	
換地費	一式	26,500	
計		370,000	
地方事務費	一式	18,500	5%以内
工事雑費	—	—	
合 計		388,500	

2 総費用

単位：千円 第26-2表

区分	工 種	事業着工時点の 資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間における 再整備費	評価期間終了時点の 資産価額	総費用
当該事業	区画整理工事		340,624	0	64,902	25,913	379,613
その他	関連施設						
	合 計	0	340,624	0	64,902	25,913	379,613

第11章 効用

1 年総効果額及び年増加所得額

(第27表)

効果項目	区 分	全体の効果額 (千円)		効果発生面積 (ha)	備 考
		年総効果(便益)額	年増加農業所得額		
食料の安定供給確保に関する効果		19,736	23,096		
	作物生産効果	3,665	7,025	7.5	
	品質向上効果	—	—		
	営農経費節減効果	16,733	16,733	7.5	
農業の持続的発展に関する効果	維持管理節減効果	△ 662	△ 662	7.5	
	耕作放棄防止効果	231	—		
	災害防止効果 (農業)	—	—		
その他の効果	災害防止効果 (一般資産・公共)	—	—		
		△ 83	—		
	国産農産物安定供給効果	△ 83	—		
計		19,884	23,096		評価期間47年

2 総便益額

総便益額 < 405,933千円 >

第12章 関連する事業

該当なし

第13章 現況・計画図面

1 現況平面図

別添「計画平面図」参照  
別添「現況用水系統図」のとおり  
別添「現況排水系統図」のとおり

2 計画平面図及び土地利用計画図

別添「計画平面図」  
別添「土地利用計画図」  
別添「計画用水系統図」のとおり  
別添「計画排水系統図」のとおり

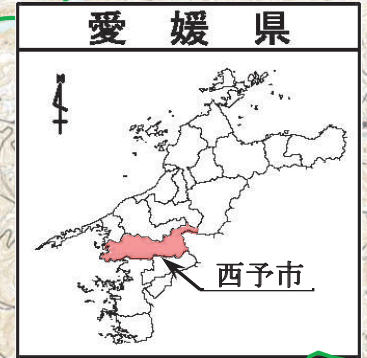
3 主要構造図

別添「標準断面図」のとおり

# 農地中間管理機構関連農地整備事業(ほ場整備事業)

のむら  
愛媛県 野村地区 計画一般図

縮尺1:25,000



野村地区

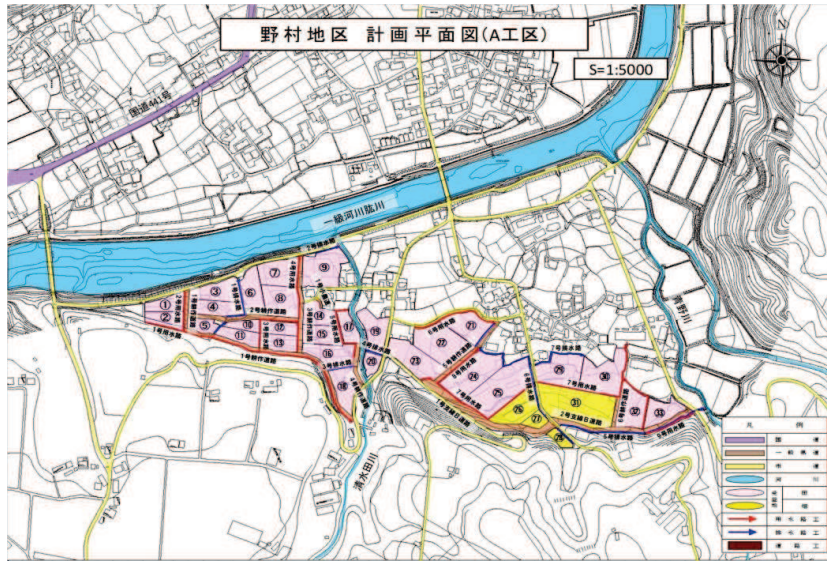
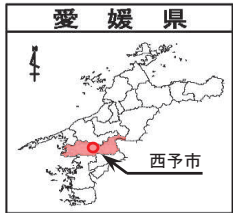
## 事業概要

受益面積		7.5ha
主要工事	区画整理工	7.5ha
	整地工	7.5ha
	道路工	1.5km
	用水路工	1.6km
	排水路工	1.4km
	暗渠排水工	5.6ha
事業量		事業費
1式		370,000千円
関連事業		—
事業主体		愛媛県

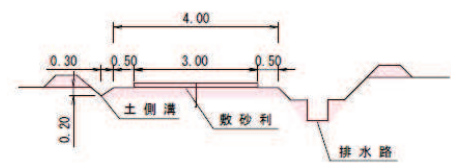
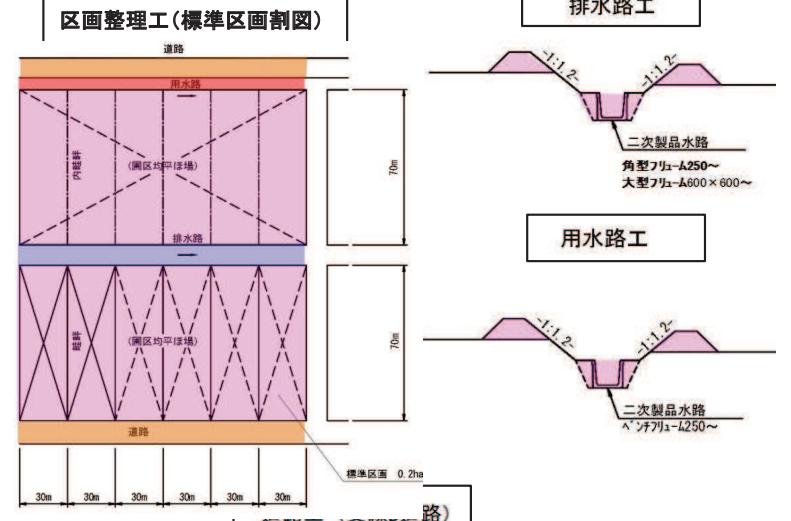
## 凡例

	国道
	主要地方道
	一般県道
	市道
	受益地

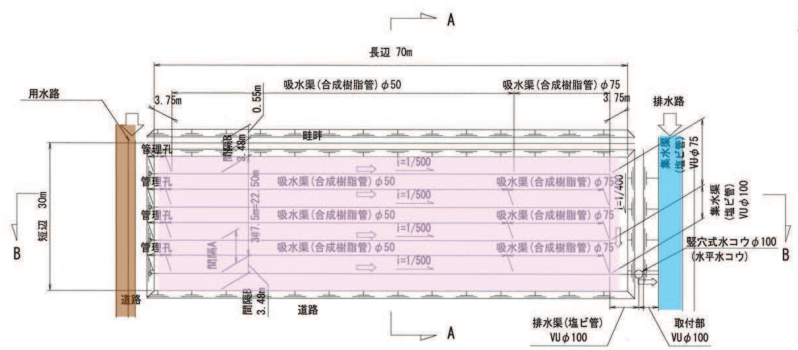
計画一般図



標準断面図






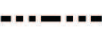
暗渠排水工(標準区画)

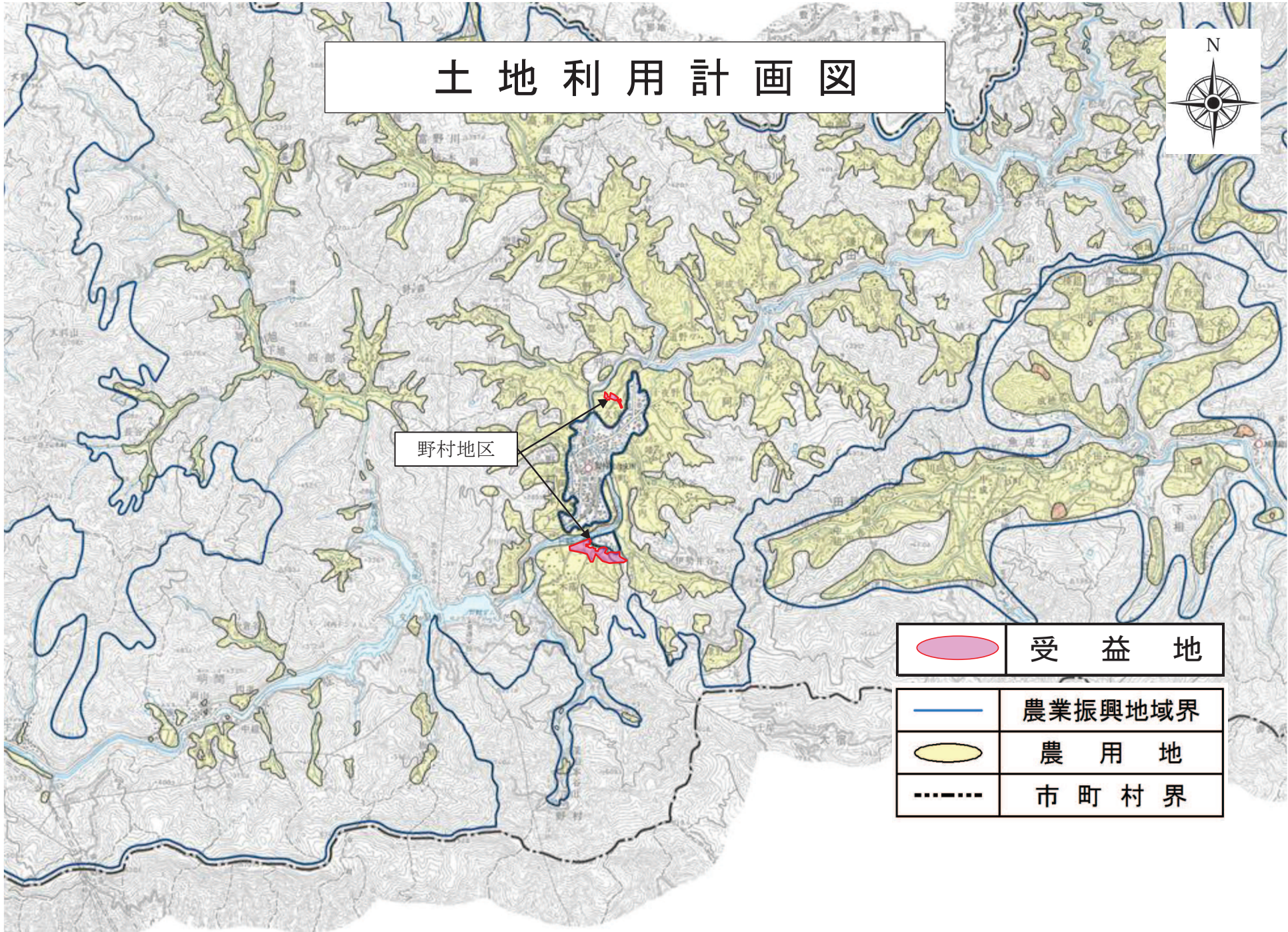


# 土地利用計画図



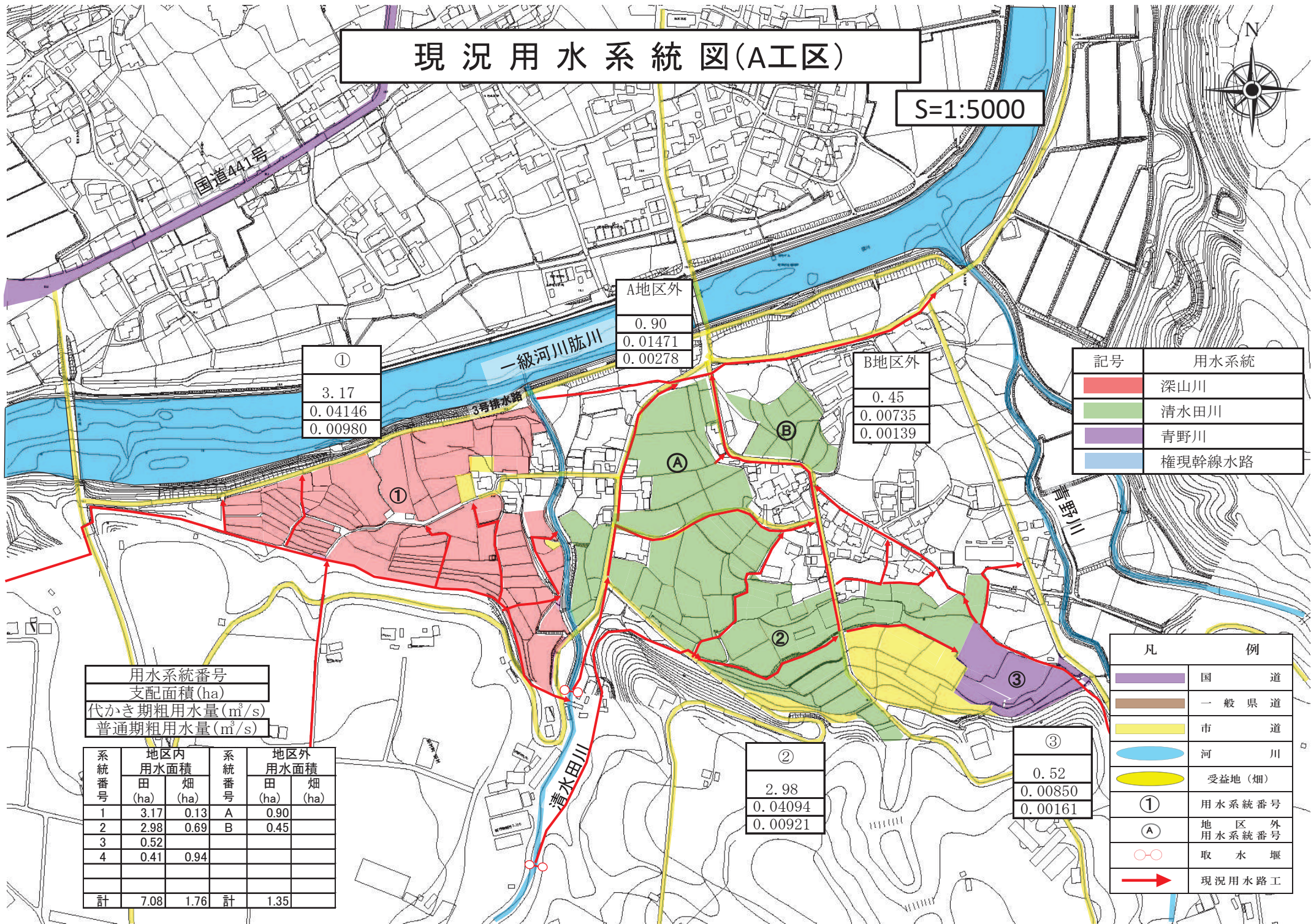
野村地区

	受益地
	農業振興地域界
	農用地
	市町村界



# 現況用水系統図(A工区)

S=1:5000



①
3.17
0.04146
0.00980

A地区外
0.90
0.01471
0.00278

B地区外
0.45
0.00735
0.00139

記号	用水系統
	深山川
	清水田川
	青野川
	権現幹線水路

用水系統番号
支配面積 (ha)
代かき期粗用水量 (m <sup>3</sup> /s)
普通期粗用水量 (m <sup>3</sup> /s)

系統番号	地区内 用水面積		系統番号	地区外 用水面積	
	田 (ha)	畑 (ha)		田 (ha)	畑 (ha)
1	3.17	0.13	A	0.90	
2	2.98	0.69	B	0.45	
3	0.52				
4	0.41	0.94			
計	7.08	1.76	計	1.35	

②
2.98
0.04094
0.00921

③
0.52
0.00850
0.00161

凡 例	
	国 道
	一 般 県 道
	市 道
	河 川
	受益地 (畑)
①	用水系統番号
Ⓐ	地区外用水系統番号
	取水堰
	現況用水路工

# 現況用水系統図(B工区)

S=1:2500



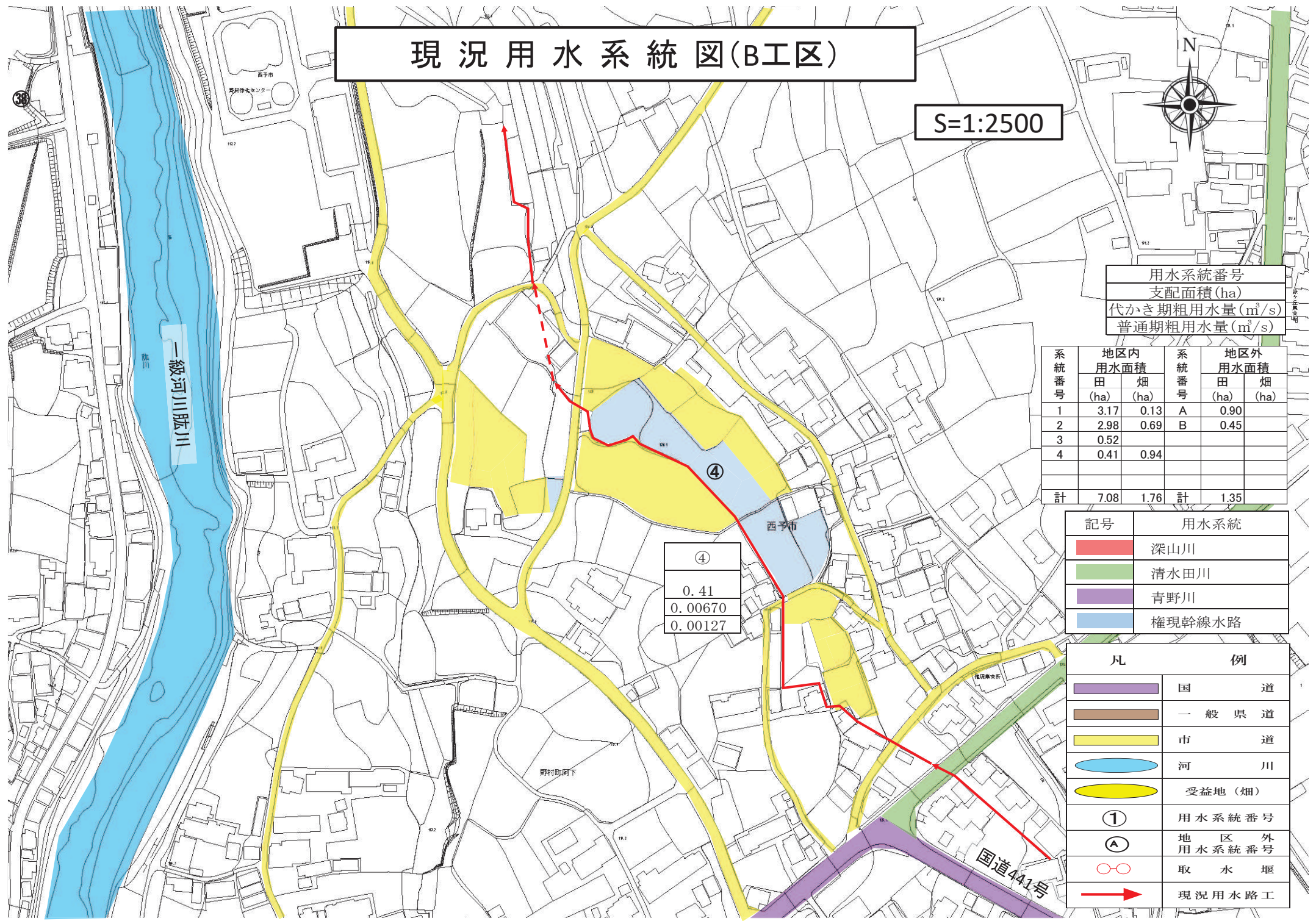
用水系統番号
支配面積 (ha)
代かき期粗用水量 (m <sup>3</sup> /s)
普通期粗用水量 (m <sup>3</sup> /s)

系統番号	地区内 用水面積		系統番号	地区外 用水面積	
	田 (ha)	畑 (ha)		田 (ha)	畑 (ha)
1	3.17	0.13	A	0.90	
2	2.98	0.69	B	0.45	
3	0.52				
4	0.41	0.94			
計	7.08	1.76	計	1.35	

記号	用水系統
	深山川
	清水田川
	青野川
	権現幹線水路

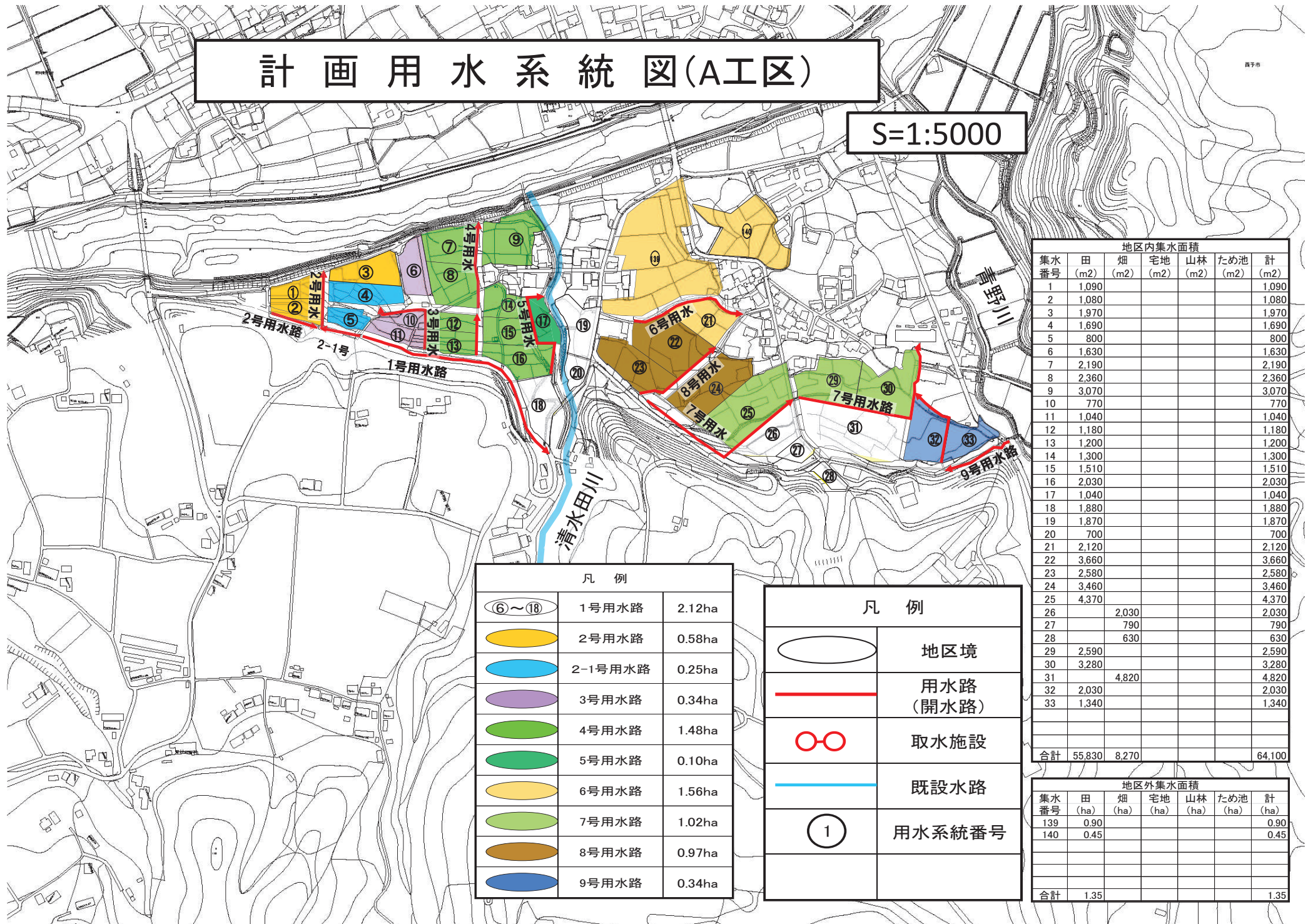
④
0.41
0.00670
0.00127

凡 例	
	国 道
	一 般 県 道
	市 道
	河 川
	受益地 (畑)
①	用水系統番号
A	地区外用水系統番号
	取 水 堰
	現況用水路工



# 計画用水系統図(A工区)

S=1:5000



凡 例		
⑥~⑱	1号用水路	2.12ha
①	2号用水路	0.58ha
②	2-1号用水路	0.25ha
③	3号用水路	0.34ha
④	4号用水路	1.48ha
⑤	5号用水路	0.10ha
⑥	6号用水路	1.56ha
⑦	7号用水路	1.02ha
⑧	8号用水路	0.97ha
⑨	9号用水路	0.34ha

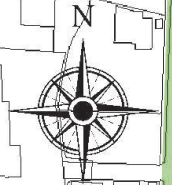
凡 例	
○	地区境
—	用水路 (開水路)
○	取水施設
—	既設水路
①	用水系統番号

地区内集水面積						
集水番号	田 (m <sup>2</sup> )	畑 (m <sup>2</sup> )	宅地 (m <sup>2</sup> )	山林 (m <sup>2</sup> )	ため池 (m <sup>2</sup> )	計 (m <sup>2</sup> )
1	1,090					1,090
2	1,080					1,080
3	1,970					1,970
4	1,690					1,690
5	800					800
6	1,630					1,630
7	2,190					2,190
8	2,360					2,360
9	3,070					3,070
10	770					770
11	1,040					1,040
12	1,180					1,180
13	1,200					1,200
14	1,300					1,300
15	1,510					1,510
16	2,030					2,030
17	1,040					1,040
18	1,880					1,880
19	1,870					1,870
20	700					700
21	2,120					2,120
22	3,660					3,660
23	2,580					2,580
24	3,460					3,460
25	4,370					4,370
26		2,030				2,030
27		790				790
28		630				630
29	2,590					2,590
30	3,280					3,280
31		4,820				4,820
32	2,030					2,030
33	1,340					1,340
合計	55,830	8,270				64,100

地区外集水面積						
集水番号	田 (ha)	畑 (ha)	宅地 (ha)	山林 (ha)	ため池 (ha)	計 (ha)
139	0.90					0.90
140	0.45					0.45
合計	1.35					1.35

# 計画用水系統図(B工区)

S=1:2500

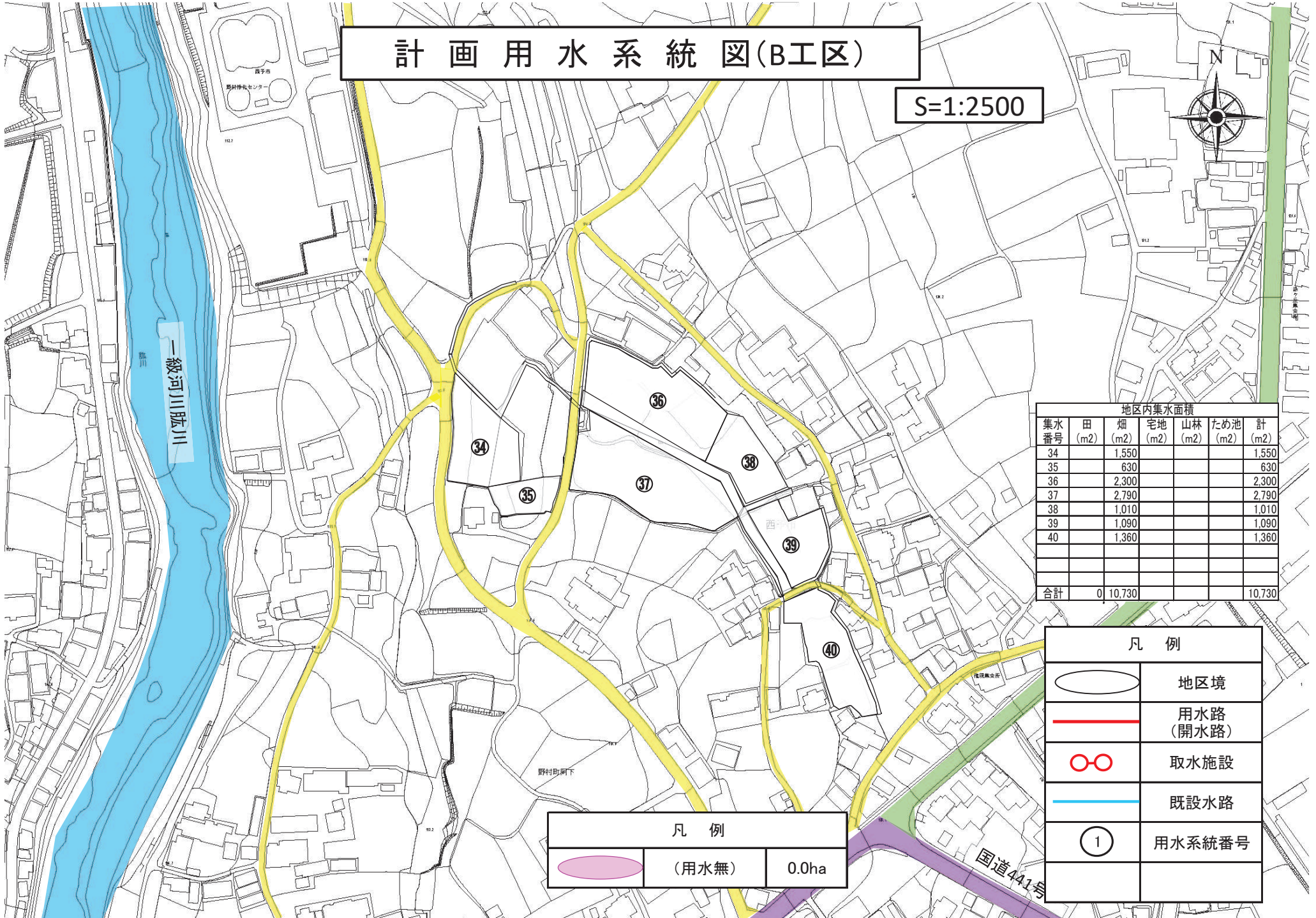


一級河川 脈川

集水番号	田 (m <sup>2</sup> )	畑 (m <sup>2</sup> )	宅地 (m <sup>2</sup> )	山林 (m <sup>2</sup> )	ため池 (m <sup>2</sup> )	計 (m <sup>2</sup> )
34		1,550				1,550
35		630				630
36		2,300				2,300
37		2,790				2,790
38		1,010				1,010
39		1,090				1,090
40		1,360				1,360
合計	0	10,730				10,730

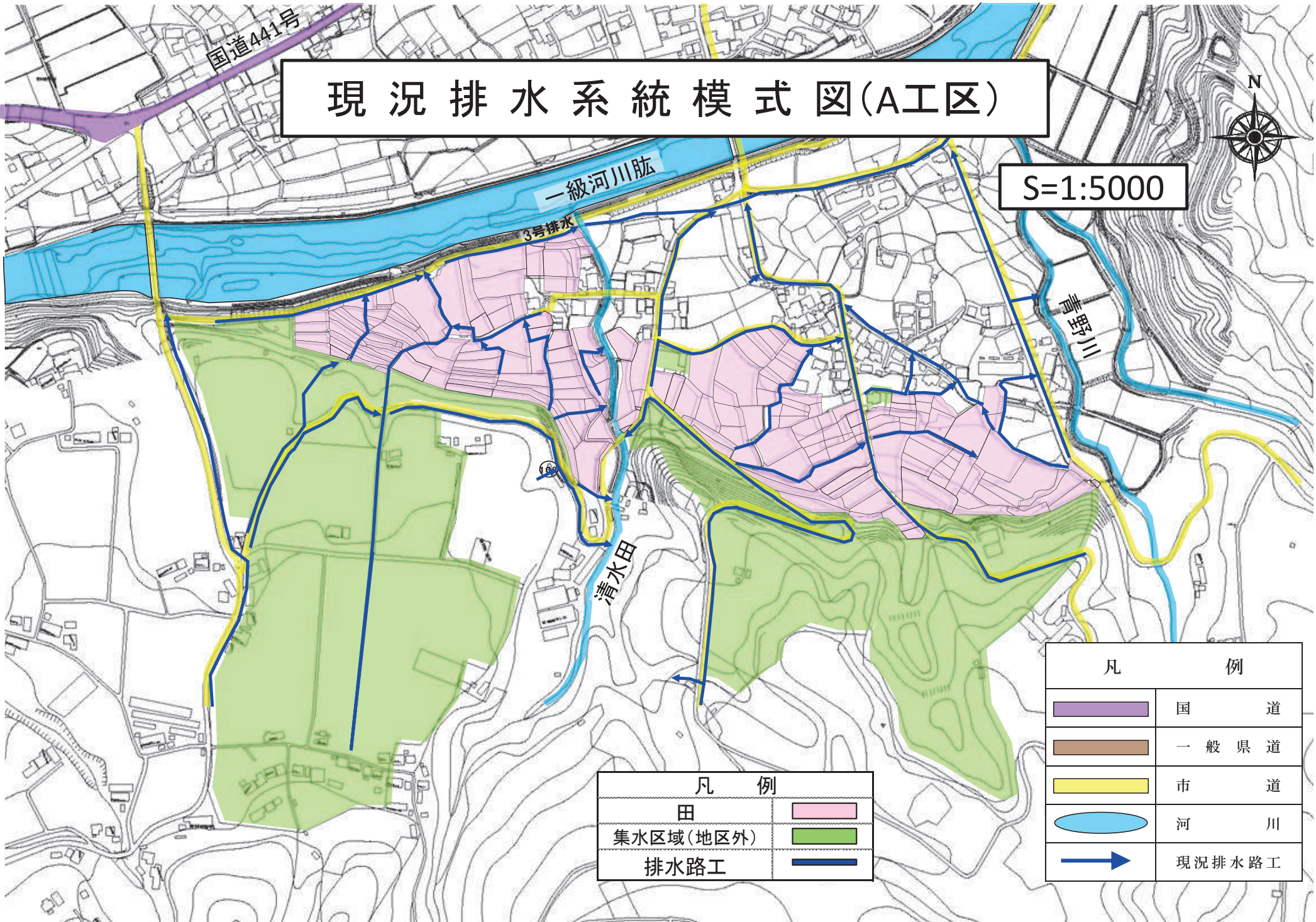
	地区境
	用水路 (開水路)
	取水施設
	既設水路
	用水系統番号

	(用水無)	0.0ha
--	-------	-------



# 現況排水系統模式図(A工区)

S=1:5000



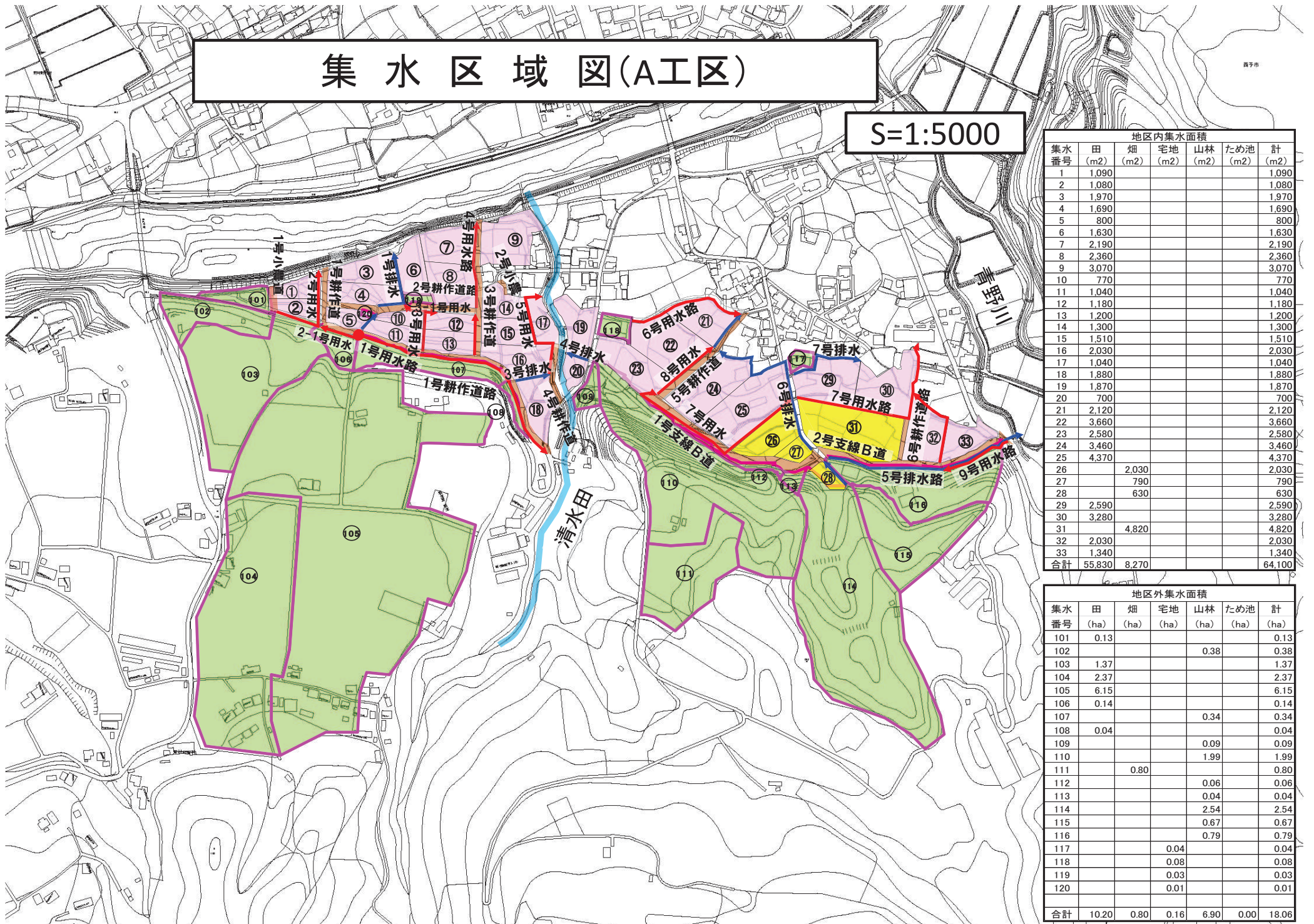
凡 例	
田	
集水区域(地区外)	
排水路工	

凡 例	
	国 道
	一 般 県 道
	市 道
	河 川
	現況排水路工



# 集水区域図(A工区)

S=1:5000

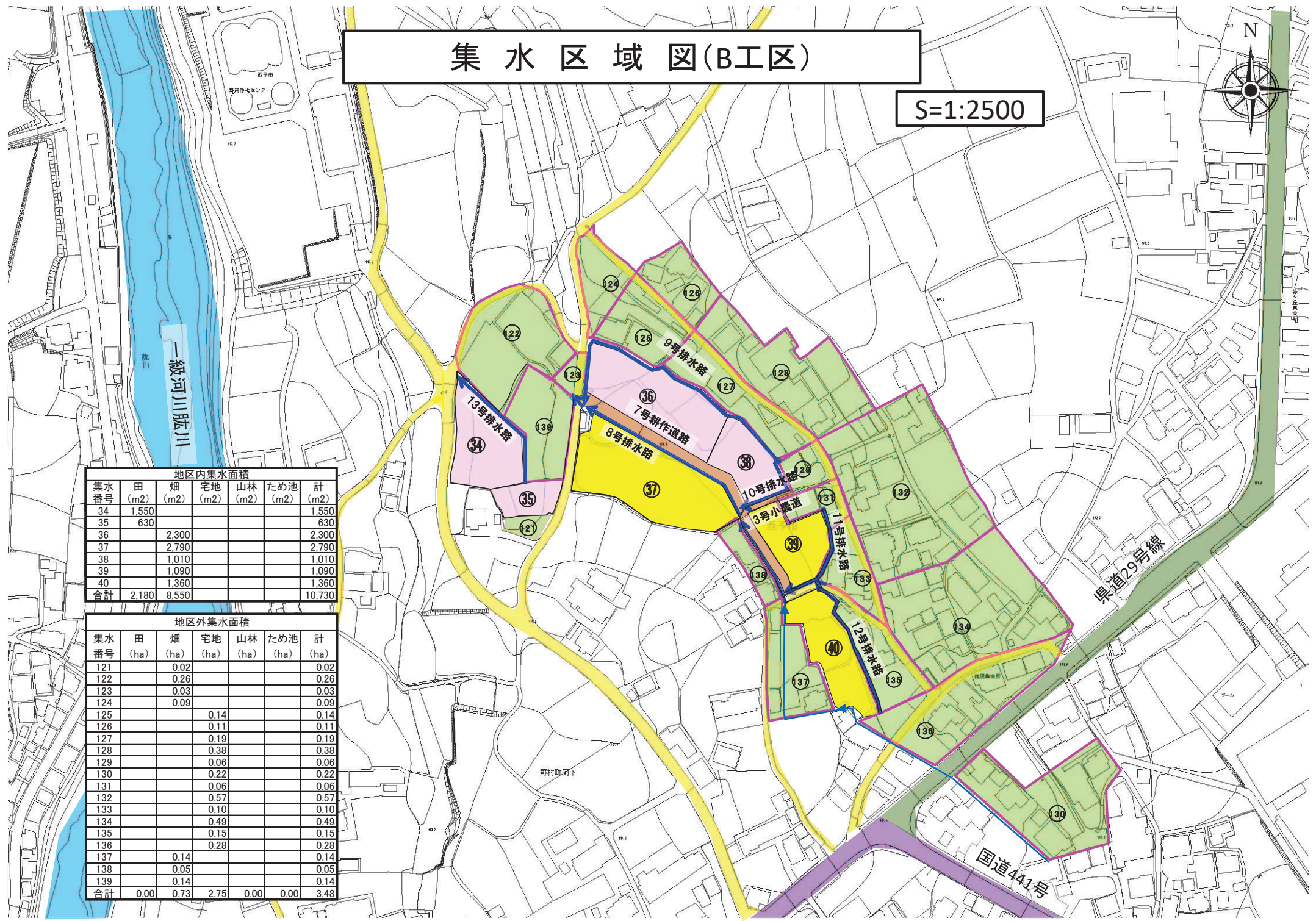


集水番号	田 (m <sup>2</sup> )	畑 (m <sup>2</sup> )	宅地 (m <sup>2</sup> )	山林 (m <sup>2</sup> )	ため池 (m <sup>2</sup> )	計 (m <sup>2</sup> )
1	1,090					1,090
2	1,080					1,080
3	1,970					1,970
4	1,690					1,690
5	800					800
6	1,630					1,630
7	2,190					2,190
8	2,360					2,360
9	3,070					3,070
10	770					770
11	1,040					1,040
12	1,180					1,180
13	1,200					1,200
14	1,300					1,300
15	1,510					1,510
16	2,030					2,030
17	1,040					1,040
18	1,880					1,880
19	1,870					1,870
20	700					700
21	2,120					2,120
22	3,660					3,660
23	2,580					2,580
24	3,460					3,460
25	4,370					4,370
26		2,030				2,030
27		790				790
28		630				630
29	2,590					2,590
30	3,280					3,280
31		4,820				4,820
32	2,030					2,030
33	1,340					1,340
合計	55,830	8,270				64,100

集水番号	田 (ha)	畑 (ha)	宅地 (ha)	山林 (ha)	ため池 (ha)	計 (ha)
101	0.13					0.13
102				0.38		0.38
103	1.37					1.37
104	2.37					2.37
105	6.15					6.15
106	0.14					0.14
107				0.34		0.34
108	0.04					0.04
109				0.09		0.09
110				1.99		1.99
111		0.80				0.80
112				0.06		0.06
113				0.04		0.04
114				2.54		2.54
115				0.67		0.67
116				0.79		0.79
117			0.04			0.04
118			0.08			0.08
119			0.03			0.03
120			0.01			0.01
合計	10.20	0.80	0.16	6.90	0.00	18.06

# 集水区域図(B工区)

S=1:2500



一級河川  
一級河川  
一級河川

県道29号線

国道441号

地区内集水面積

集水 番号	田 (m <sup>2</sup> )	畑 (m <sup>2</sup> )	宅地 (m <sup>2</sup> )	山林 (m <sup>2</sup> )	ため池 (m <sup>2</sup> )	計 (m <sup>2</sup> )
34	1,550					1,550
35	630					630
36		2,300				2,300
37		2,790				2,790
38		1,010				1,010
39		1,090				1,090
40		1,360				1,360
合計	2,180	8,550				10,730

地区外集水面積

集水 番号	田 (ha)	畑 (ha)	宅地 (ha)	山林 (ha)	ため池 (ha)	計 (ha)
121		0.02				0.02
122		0.26				0.26
123		0.03				0.03
124		0.09				0.09
125			0.14			0.14
126			0.11			0.11
127			0.19			0.19
128			0.38			0.38
129			0.06			0.06
130			0.22			0.22
131			0.06			0.06
132			0.57			0.57
133			0.10			0.10
134			0.49			0.49
135			0.15			0.15
136			0.28			0.28
137		0.14				0.14
138		0.05				0.05
139		0.14				0.14
合計	0.00	0.73	2.75	0.00	0.00	3.48